



香雪美術館

朝日新聞の創業者・村山龍平が収集した、刀剣から仏教美術、書画、茶道具まで幅広く所蔵。日本・東洋美術の名品を紹介する企画展やコレクション展を開催しています。

コレクション展

「武家と茶の湯」

出品予定

瀬戸 肩衝茶入 銘「堪忍」
朝鮮 割高台茶碗 長束割高台
南蛮筋水指



岩佐又兵衛 堀江物語(部分)

会期 10月26日(土) ~ 12月20日(金)

※作品保護のため、一部展示替えを行います

江戸時代以降、武家における茶道は、禅の精神性や宴の儀礼として重用されました。また、茶会は社交の域を超えて政治的折衝の場となり、茶の作法は大名たちの必須の教養となったのです。この流れは利休死後に古田織部や小堀遠州らを経て発達し、武家としての格式や、太平の世を映す美が求められていきました。徳川家をはじめ、各藩・各大名ではそれぞれの流儀が定められ、自ら茶道に深く傾倒した大名も生まれます。本展では、さまざまな伝来を持つ作品と、その背景をご紹介します。作品点数約60点。



唐物 丸壺茶入 銘「利休丸壺」

豊臣秀吉茶杓

関連イベント

ギャラリートーク

日時詳細 会期中の毎週土曜日(ただし11月23日は除く)午後2時から学芸員によるギャラリートークを行います。※ギャラリートークの聴講は無料ですが、別途展覧会の鑑賞券が必要です。

アーマンス特別入館料

一般 550円(通常700円)
大高生 350円(通常450円)
中学生以下 無料

開館時間 10:00 ~ 17:00(入館は16:30まで)

所在地 東灘区御影郡家2-12-1

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

電話 TEL:078-841-0652

※10月15日(火)~25日(金)は展示替えのため休館

アドレス <http://www.kosetsu-museum.or.jp/mikage>

アクセス 阪急御影駅より南東へ徒歩5分、JR住吉駅より北西へ徒歩15分



神戸ファッション美術館

ファッションをテーマにした公立で日本初の美術館。ミュージアムのほか、ライブラリー、イベントホールも併設。

特別展

「アフタヌーンティーのよそほひ —英国紅茶物語展」

会期 11月23日(土) ~ 2020年1月19日(日)

今や日本でも大人気の「アフタヌーンティー」は、英国が生み出した最も有名な紅茶文化です。本展では、上流階級のアフタヌーンティーに加え、日本ではほとんど知られていないティーダンスやナーサリーティーなど特長あるお茶会の場面を、同時代の茶器と華やかなドレスとのコラボレーションにより国内で初めて再現。紅茶を取り巻く奥深さと楽しさを体験いただける展覧会です。



チャイセット・ミンストン 1820年代

神戸ゆかりの美術館・神戸ファッション美術館2館合同開催 高野山金剛峯寺 襖絵完成記念「千住博展」

会期 9月14日(土) ~ 11月4日(月) (振休)

〔「千住博展」開催中の開館時間は18:00まで(入館は17:30まで)〕

世界的に活躍する画家・千住博の新作襖絵が2020年、世界遺産・高野山金剛峯寺に奉納されることになりました。高野山開創1200年を迎えた2015年から約3年かけて制作された襖絵は総延長約17メートルの障壁画《断崖図》、約25メートルの《瀧図》からなり画家自身が画業40余年の集大成として位置付ける渾身の大作となりました。本展では、奉納に先駆けて、初期の作品からブラックライトの光によって表情を変える《龍神I・II》などの代表作をあわせて、神戸ゆかりの美術館と神戸ファッション美術館の2会場で一堂に展覧します。日本画の新しい可能性に挑み続けてきた、千住博の世界観をご堪能ください。

アーマンス特別入館料

一般 1,100円(通常1,300円)
大学生 500円(通常650円)
高校生以下 無料

アーマンス特別入館料

一般 800円(通常1,000円)
大学生・65歳以上 400円(通常500円)
高校生以下 無料

開館時間 10:00 ~ 18:00(入館は17:30まで)

所在地 東灘区向洋町中2-9-1

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

電話 TEL:078-858-0050

※11月5日(火)~22日(金)は展示替えのため休館

アドレス <http://www.fashionmuseum.or.jp/>

アクセス 六甲ライナー アイランドセンター駅下車南東すぐ
みなと観光バス アジア・ワン・センター下車南東徒歩3分

※小磯記念美術館の当日入館券(半券)をお持ちの方は割引を受けられます。



世良美術館

女性がほっとできる空間をコンセプトにした世良臣絵(せらとみえ)の個人美術館。
サロンコンサートや個展、カルチャー教室の利用もできます。

企画展「世良臣絵・ヨーロッパの風景」 常設展「小磯良平ほか・デッサン」

会期 開催中～12月27日(金)

1960年～70年代のフランス、スペイン、イタリアの風景を油彩、水彩、パステル、ガラス絵で描いた作品約50点を展示。

世良臣絵
「フランスの花咲く丘」ブルターニュ
油彩



世良臣絵
「フルーツダム寺院」
ガラス絵

B1ギャラリー

「世良美術館・水彩画倶楽部作品展」

会期 10月16日(水)～10月20日(日)

アートマンス特別入館料

一般 400円(通常500円)
学生 200円(通常300円)
小学生 無料(通常300円)

開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月、火曜とコンサート開催日
(詳細は美術館開館カレンダー参照)

アクセス 阪急御影駅より南へ徒歩3分、JR住吉駅より北西へ徒歩15分、阪神御影駅より北へ徒歩15分

所在地 東灘区御影2-5-21

電話 TEL:078-822-6456

アドレス <https://seramuseum.weebly.com/>

特別イベント

①「小さなマルシェ」

日時詳細 10月19日(土)、10月20日(日) 10:00～16:00 入館料が必要
スタンドグラス、陶器、磁器上絵付、手描き染色の作家による服、
アクセサリーや雑貨を展示販売いたします。
10/19は丹後の新鮮野菜を玄関前にて販売♪
池本 きみ(スタンドグラス)、小野 富美子(スタンドグラス)、
木村 頼子(ポーセリンペインティング)、堂本 元子(手描き染色)、
吉田 朋子(ポーセリンペインティング)、ごろたん(野菜)

②「クリスマスワークショップ」

日時詳細 11月2日(土) 11:00～、13:00～、15:00～
松ぼっくりやガラス素材を使ってクリスマスの飾りをつくります。
参加費無料、入館料が必要 申込:事前予約制・各回定員4名

③ミュージアムサロンコンサート1「フルートとギターによるヨーロッパの響き」

日時詳細 10月27日(日) 13:00開演(12:30開場)、15:00開演(14:30開場)
約60分の演奏 定員:各回60名、事前予約制

出演 井筒 将太(ギター)、青木 麻衣(フルート)

④ミュージアムサロンコンサート2「中国楽器による悠久の調べ」

日時詳細 11月9日(土) 13:00開演(12:30開場)、15:00開演(14:30開場)
約60分の演奏 定員:各回60名、事前予約制

出演 Bon ami♪Quatre(ボナミ・キャトル)

※③、④ミュージアムサロンコンサートは料金:無料(入館料も不要)



神戸ゆかりの美術館

神戸で育まれた文化・芸術を中心に、幅広く市民が芸術に親しめる展覧会を開催しています。



高野山金剛峯寺襖絵
「瀧図」(部分)



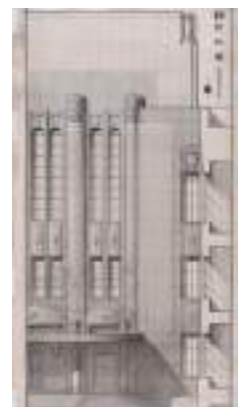
高野山金剛峯寺襖絵
「断崖図」(部分)

特別展

「大正・昭和 神戸まぼろしの公会堂コンペ再現! 展」

会期 11月23日(土)祝～2020年3月8日(日)

モダニズム都市として発展した神戸の大正と昭和戦前期に、現在の中央区の大倉山に公会堂を建設する計画がありました。設計競技(コンペ)が行われましたが、いずれも実際には建てられずに終り、まぼろしの公会堂と呼ばれてきました。この公会堂の設計競技に参加した人々が描いた設計図が、一部残されています。現存する設計図を一堂に展示し、近代神戸の知られざる歴史に焦点をあてます。



前川勲 詳細図
1922年



須藤員雄 詳細図
1922年

アートマンス特別入館料

一般 600円(通常800円)
大学生 300円(通常400円)
高校生以下 無料

開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

※「千住博展」開催中は～18:00(入館は17:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

※11月5日(火)～22日(金)は展示替えのため休館

アクセス 六甲ライナー アイランドセンター駅下車南東すぐ みなと観光バス アジア・ワン・センター下車南東徒歩3分

所在地 東灘区向洋町中2-9-1

電話 078-858-1520

アドレス <http://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/>